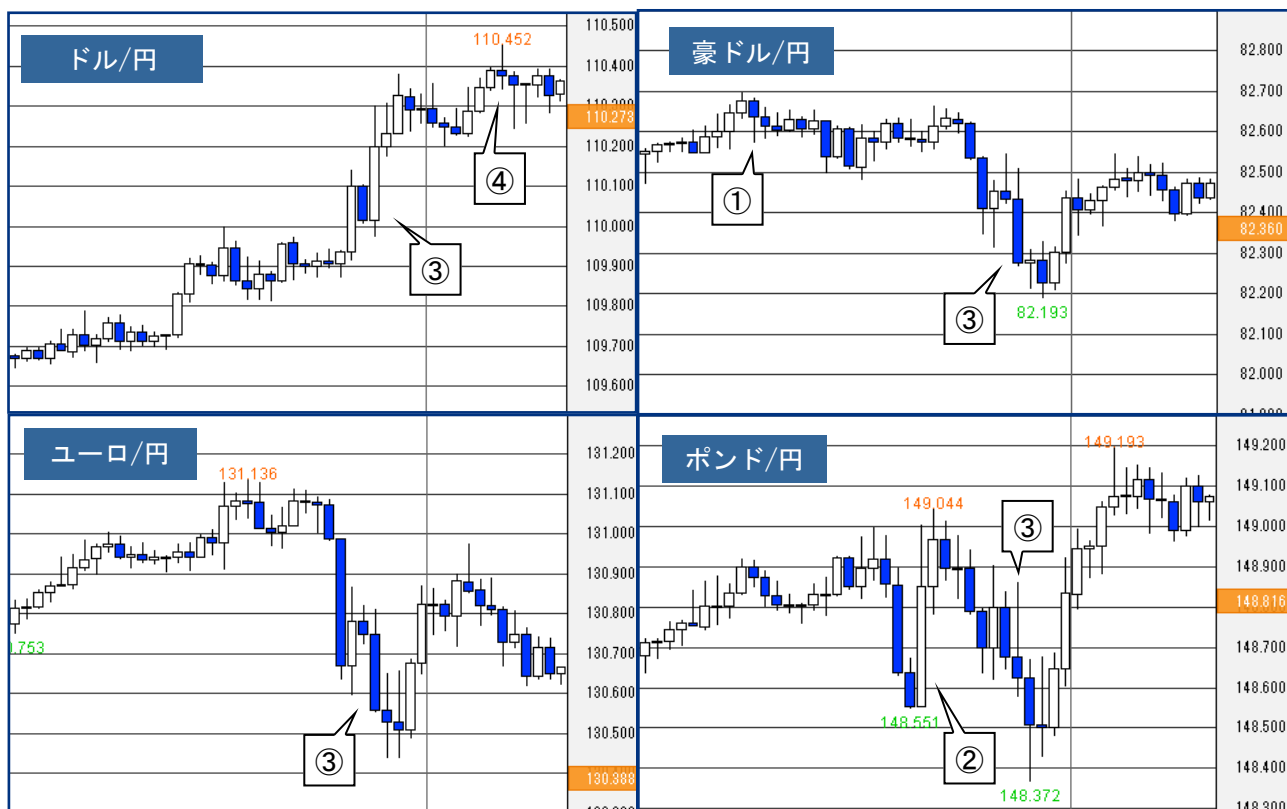


5月16日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、200日線回復

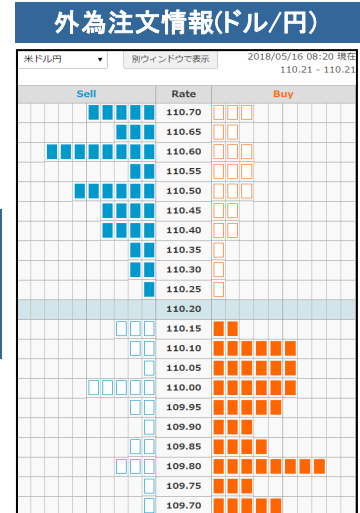
15日(火)の為替相場



期間：15日(火)午前6時10分～16日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 豪中銀(RBA)が1日の理事会の議事録を公表。「目先は政策変更の強い根拠がないとの認識で一致」「次の一手は利下げより利上げの可能性が高い」としながらも、「インフレ率は当面低水準が続く見通し」で、「見通しは上下双方にリスク」との見解を示した事を受けて豪ドルが小幅に売られた。
- ② 英4月失業者数は前月比3.12万人増加、4月失業率は2.5%であった(前回1.57万人増、2.4%)。また、英1-3月の週平均賃金は前年比+2.6%と予想どおりに前回(+2.8%)から伸びが鈍化した。
- ③ 米4月小売売上高は前月比+0.3%と予想どおりながらも3月分が前月比+0.6%から+0.8%へ上方修正された。自動車を除いた売上高は前月比+0.3%と予想(+0.5%)に届かなかったが、こちらも3月分が前月比+0.2%から+0.4%に上方修正された。米消費支出の底堅さが示された事に加え、同時に発表された米5月NY連銀製造業景況指数が20.10の好結果(予想15.00、前回15.80)となった事もあってドルが上昇した。ドル/円が110円台を明確に突破して上昇した一方、クロス円はドルストレート通貨ペアでのドル買いの影響から弱含んだ。
- ④ 米4月小売売上高の堅調な伸びなどを背景に、米10年債利回りが2011年7月以来の高水準となる3.09%台まで上昇するとドル/円は110.40円台に上昇して2月2日以来の高値を付けた。なお、次期NY連銀総裁に内定しているウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁は「今年3-4回の利上げが金融政策の正しい方向」「2018年と2019年の成長率は2.5%程度を予想」「足もとのインフレ上昇は合理的」「インフレ圧力が高まれば、利上げペースが速まる可能性」などとする見解を披露した。

15日(火)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22818.02 ▼47.84	6097.819 ▼37.478	3192.118 △18.086	7722.98 △12.00	12970.04 ▼7.67
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24706.41 ▼193.00	0.0600% △0.0070	2.829% △0.058	1.517% △0.046	0.645% △0.034
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5745% △0.0270	3.0723% △0.0699	71.31 △0.35	1290.30 ▼27.90	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.700-110.800	129.600-131.000	81.800-82.800	148.000-149.600

【ドル/円】

昨日のドル/円は、一時110.40円台まで上値を伸ばして2月2日以来の高値を付けた。米4月小売売上高の底堅い伸びを受けて米10年債利回りが約7年ぶりに3.09%台まで上昇する中、ドル買い・円売りが優勢となった。ドル/円は上値抵抗と見られていた200日移動平均線を突破。本日のオープン以降は、利益確定売りなどに押され気味だが、まずは110.17円前後の200日移動平均線を維持できるか(下値支持に変えられるか)注目したい。カギを握るのは引き続き米長期金利と見られ、金利上昇が続けば110円台後半へと上伸する可能性が高まる。4月住宅着工件数や4月鉱工業生産などの米主要経済指標のほか、原油価格や株価動向にも注目しておきたい。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
5/16(水)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(10-25年、25年超)	-	-
	18:00		(ユーロ圏) 4月消費者物価指数(HICP)・確報(前年比)	+1.3%	+1.2%
	21:00	○	(ユーロ圏) ドラギECB総裁、講演	-	-
	21:30	○	(米) 4月住宅着工件数	131.9万件	131.0万件
	21:30		(米) 4月建設許可件数	137.9万件	135.0万件
	21:30		(米) ポスティック・アトランタ連銀総裁、講演	-	-
	21:30		(ユーロ圏) クーレECB理事、講演	-	-
	22:15	◎	(米) 4月鉱工業生産(前月比)	+0.5%	+0.6%
	22:15		(米) 4月設備稼働率	78.0%	78.4%
	23:30	○	(米) EIA週間原油在庫統計	-	-
	23:30		(ユーロ圏) プラートECB理事、講演	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com